

人を育み、人が育む 環境学習都市 にしのみや




環境学習都市
にしのみや

人口:455,000人 面積:100㎢

環境学習を通じた 次世代を育むまちづくり

1963 文教住宅都市宣言

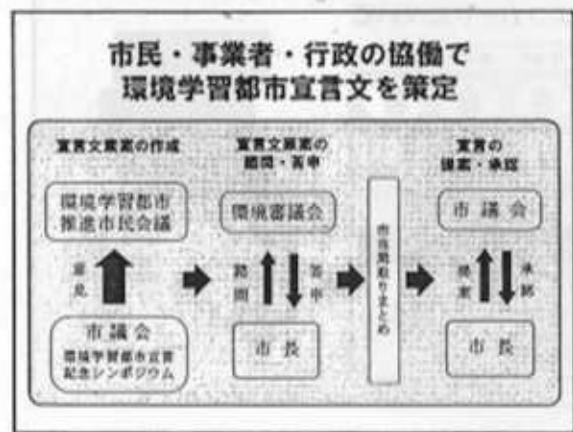
1983 平和非核都市宣言

2003.12 環境学習都市宣言

持続可能な社会
システムの構築

環境保全活動・
環境教育推進法
(2009年10月施行)

持続可能な都市



環境学習都市宣言

いま、地球は危機に瀕しています。これまでの社会経済活動や私利私欲のゆえに、地球温暖化や砂漠化などの悪影響を引き起こし、自らの生存基盤でもある環境を脅かしています。

西宮市では、市民が主体となって、六甲山系の緑の山並み、武庫川・須田などの美しい河川、入国後に興された東宮の甲子園球場・青楓園を初めとした豊かな自然を守るとともに、公園緑地にも取り組むなど、良好な環境をもつ都市を目指して歩きました。また、阪神・淡路大震災の体験を通じて、自然の力の大きさとその中で生かされている私たちの存在を改めて学びました。

西宮の環境を、そして地球の未来を次世代に持続可能な状態で引き継いでいくためには、私たち一人ひとりが社会のありかたや心しを責めなければなりません。

環境学習とは、私たちの心が自然にどう交わり、自然をどう利用してきたかを考え、環境に対する理解を深め、自然・歴史や文化・産業・伝統といった地域資源を活用しながら、地域や地球環境とのさまざまな関係を築いていくために学びあうことです。

私たちは、時代を超えて、家族・地域・学校・職場などの場々を境で、市民・事業者・行政の協働によって、人と人の新しい交わりを生み出し、環境学習活動を支えるしくみをつづけていきます。

西宮に住み、学び、働くすべての人々が、文教住宅都市宣言(1963年)、平和非核都市宣言(1983年)の精神とあやみを再認識し、環境学習を軸とした21世紀の持続可能なまちづくりを進めることをここに宣言します。

- ### 行動憲章
- 私たち西宮市民は、夢願と協働の環境学習を通じて、21世紀の世界に誇ることのできる持続可能な都市を実現します。
1. 私たちは、自然のすばらしさを体験し、歴史、文化や産業と環境との関わりを学びあい、環境に配慮した行動を実践できる市民として育ちます。
 2. 私たちは、市民・事業者・行政・各種団体・NPOなどとのパートナーシップの精神に基づいて、地域社会に根づいた環境活動を進めます。
 3. 私たちは、心しと社会を共創し、資源やエネルギーを大切にしながら環境型都市を築きます。
 4. 私たちは、健康で文化的な心しの中で、人と自然、人と人とが共生する、公正で平和な社会を実現します。
 5. 私たちは、すべての生物が共存できる豊かな地球環境を次世代に引き継ぐため、環境学習を通じ、世界の様々な地域の人々とのネットワークを行います。

